

1. 米国農業の概要

■ 生産者の収入（規模別）

- 米国の**農場の大半は小規模であるが、生産価値の多くは大規模農場に集中**している。家族経営農場が2023年の全農場の96%を占めており、そのうち小規模家族農場（GCFIが35万ドル未満）が86%を占めている。
- 一方、**GCFIが100万ドル以上の大規模家族農場は全農場の約4%を占めるが、生産価値の約48%**を担っている。
- 2023年の生産者世帯の中央値収入は97,984ドルであり、全米世帯の中央値収入80,610ドルを上回っている。農場規模が大きくなるほど、農業からの収入も増加する傾向にある。**小規模農場世帯は総収入の大部分を農外収入に依存しているが、大規模農場世帯は414,436ドルの中央値収入のほとんどを農業活動から得ている。**

図表：生産者種類別の生産価値（2023年）

U.S. farms and their value of production by farm type, 2023

Percent of U.S. farms or production



GCFI = annual gross cash farm income before expenses.

Note: Nonfamily farms are those where the majority of the operation is not owned by an operator and their relatives. Components may not sum to 100 percent because of rounding.

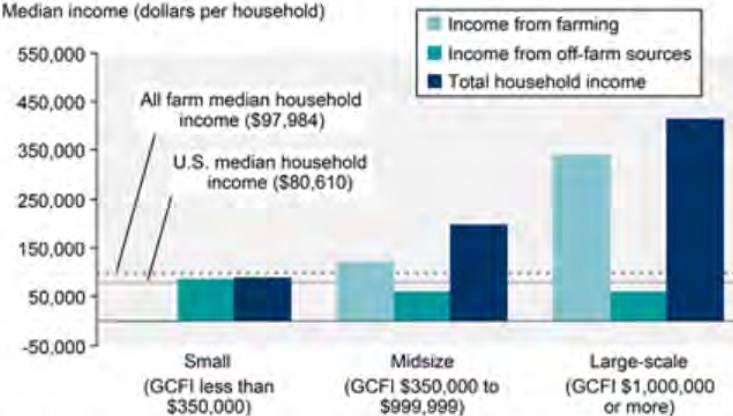
Source: USDA, Economic Research Service and USDA, National Agricultural Statistics Service, Agricultural Resource Management Survey. Data as of December 3, 2024.

- Share of Farms : 生産者の割合
- Share of Production : 生産割合

図表：生産者規模と収入中央値（2023年）

Median income of U.S. farm households, by income source and farm type, 2023

Median income (dollars per household)



Note: Farm type is based on annual gross cash farm income (GCFI), which includes sales of crops and livestock, Federal Government payments, and other farm-related income, including fees received by operators from production contracts.

Sources: USDA, Economic Research Service and USDA, National Agricultural Statistics Service, Agricultural Resource Management Survey and U.S. Department of Commerce, Bureau of the Census, Current Population Reports (p60-282). Data as of December 3, 2024.

- Income from Farming : 農業所得
- Income from Off-Farm Sources : 非農業所得
- Total Household Income : 世帯所得

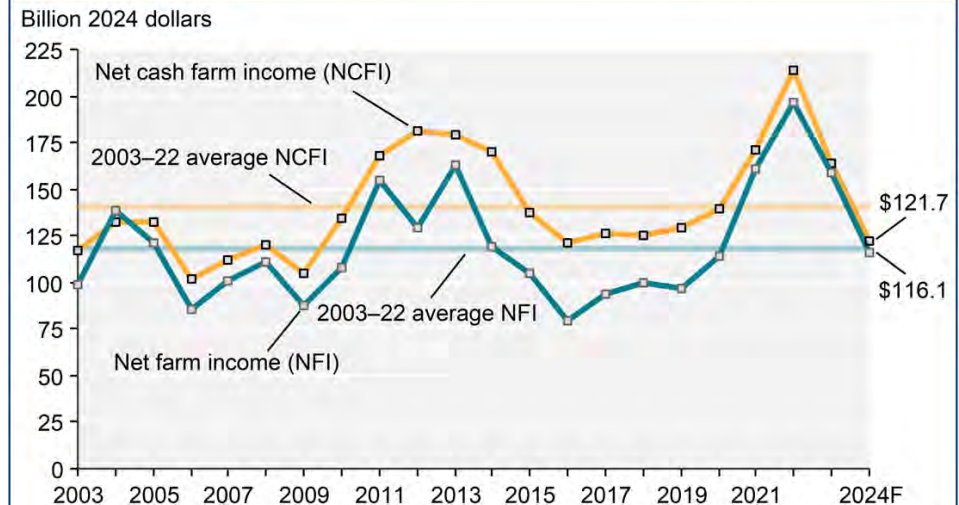
1. 米国農業の概要

■（参考）米国有識者の補足情報：生産者収入

- 2024年には純所得（Net Farm Income）と純現金所得（Net Cash Income）がともに減少すると予測されている。経済調査局（ERS）の2024年2月の見積もりによると、純現金所得はインフレ調整後で20年間の平均を下回り、純所得は20年間の平均とほぼ同等になる見込みである。
- これらの所得指標は、2022年にロシアのウクライナ侵攻とコモディティ価格の高騰により名目上の過去最高を記録しており、2024年の所得レベルの低下は予想されていた。特に、商品価格が2020年の水準を下回った穀物（小麦、トウモロコシ、大豆）生産者は影響を強く受けている。
- 一方で、インドの輸出制限による世界的な価格の高止まりから、米生産者は比較的良好な状況にある。家畜生産者も、飼料コストの低下により良好な状況にある。肥料やエネルギーコストも減少しているが、穀物価格ほどの割合ではない。

図表：生産者の純所得推移（2003～2024）

U.S. net farm income and net cash farm income, inflation adjusted, 2003-24F



Note: F = forecast; data for 2023 and 2024 are forecasts. Values are adjusted for inflation using the U.S. Department of Commerce, Bureau of Economic Analysis, Gross Domestic Product Price Index (BEA API series code: A191RG) rebased to 2024 by USDA, Economic Research Service.

Source: USDA, Economic Research Service, Farm Income and Wealth Statistics. Data as of February 7, 2024.

・ Net Cash Farm Income (NCFI)：純現金所得

・ Net Farm Income (NFI)：純所得

※上記図表の出典は左下URL参照

1. 米国農業の概要

■（参考）米国有識者の補足情報：生産者の定義

● 生産者の定義

- 農務省の全国農業統計局（NASS）によれば、農業収益が1,000ドル以上を生み出す（または生み出す可能性がある）農場は生産者として扱われる。
- この「生み出す可能性がある」という基準が重要であり、実際には収益を生み出していなくても馬や数頭の家畜を持つだけの事業体が生産者として数えられる。そのため、実際の生産者数が過大に見積もられているという批判がある。NASSの定義に基づけば、全体の85～90%の農業生産は、全農場の約15%によって行われている（※）

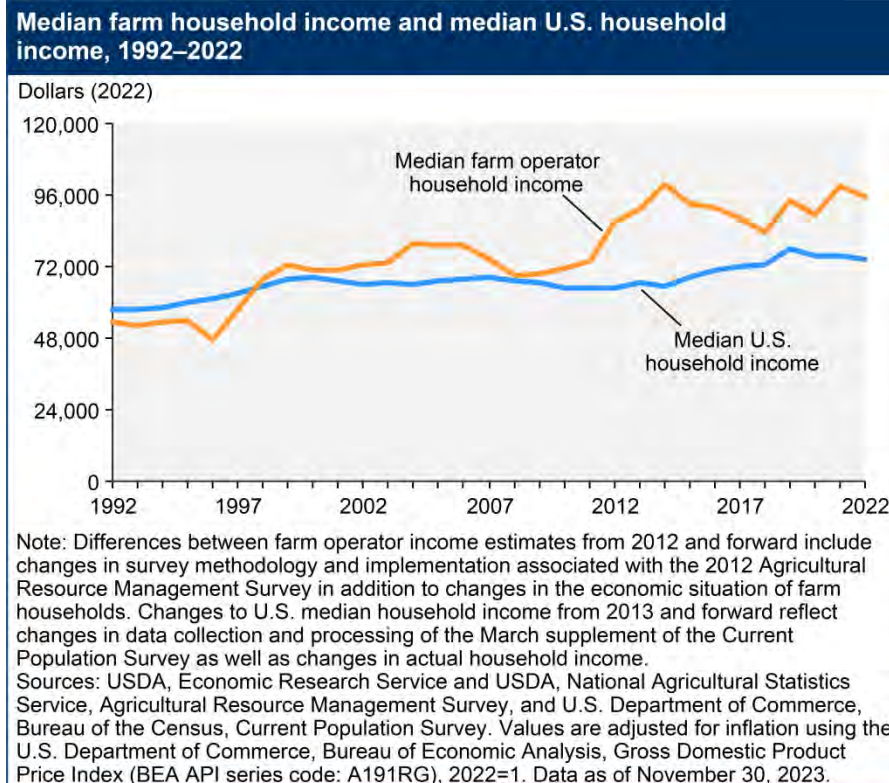
● 残り85%の農場の重要性

- 農業生産の85%を占めない残りの農場も、土地資源管理の観点からは重要である。これらの農場の多くは長期的な土地保全プログラムに参加し、土地を保全利用または長期遊休地に設定していることがある。また、これらの農場経営者の多くは退職者であり、収入の大部分が農業以外の雇用によるものである。

● 生産者世帯収入の傾向

- 生産者世帯の中央値収入（農業収入と非農業収入の両方を含む）は、1990年代後半以降、全世帯の中央値収入を上回っている。

図表：生産者の収入と米国市民の収入中央値（1992～2022）



- Median Farm Operator Household Income：農業生産者世帯所得中央値
- Median U.S. Household Income：全米世帯所得中央値

（※）補足：農務省の2017年農業センサスによると、最小規模生産者（1～9エーカー）の戸数は27万3300戸で、その合計農地面積が全農地面積に占める割合は0.1%であるのに対し、最大規模生産者（2000エーカー以上）が占める割合は8万5127戸、同58%となっている。

※上記図表の出典は左下URL参照